

第12回 現場ワークショップ

開催場所：国指定名勝三溪園（神奈川県横浜市中区本牧三之谷 58-1）

①旧東慶寺仏殿 修理工事現場

②臨春閣

受付開始	12:30	「白雲邸」入口
開会	13:00	開会の挨拶・事務連絡（副会長 野尻孝明）
見学	13:10～ 15:10	2班に分かれ、各見学場所へ移動。見学。 ①旧東慶寺仏殿（講師：保存修理工事現場主任 遠藤 優氏） ②臨春閣（講師：三溪園保勝会事業課 原 未織氏 （公財）文化財建造物保存技術協会事業部長 小林裕幸氏）
		質疑応答場所「白雲邸」へ移動
質疑応答	15:20	白雲邸（横浜市指定有形文化財）
閉会	16:00	閉会の挨拶・事務連絡（副会長 野尻孝明）

三溪園開園時間：9:00～17:00

*旧矢筈原家住宅の見学（自由見学）は、16:30までとなります。お含みおきください。

【見どころ】

①旧東慶寺仏殿（重文）：

寛永11年（1634）に建立の三間裳階付き禅宗様仏殿。修理方針は軸組を残した半解体修理とし、柱折損対策などの歩行工事も施工。見学時は「身舎の組物まわりの補修・組立」の説明を予定。徳川家御殿だった可能性のある建築当初の転用材の痕跡も確認できる。

②臨春閣（重文）：

慶安2年（1649）の建築。大正6年（1917）移築。紀州徳川家初代藩主頼宣が和歌山・紀の川沿いに建てた数寄屋風書院造の別荘建築。内部には狩野派などの絵師による障壁画（複製、原本は三溪記念館で保存・展示）や洗練されたデザインが随所に見られる。修理工事では、檜皮葺および柿葺の屋根を全面葺き替え、破損した部位の修理を行い、耐震補強を施した。



20 三溪記念館 さんけいきねんかん

建築年：平成元（1989）年
 建築家：大江宏（1913～1989）の設計による展示施設。若き芸術家の支援や大震災後の横浜の復興など多方面にわたって尽力した三溪の業績やゆかりの資料・美術品などを紹介。茶席「望塔亭」、ミュージアムショップも併設しています。

茶席・望塔亭 ぼうとうてい

三溪記念館ロビーにある茶席。気軽に本格的なお点前（立礼スタイル）での抹茶（10:00～16:00）が楽しめます。

- トイレ
- 車イス対応トイレ
- オムツ交換台
- 介助シート
- 案内所
- コインロッカー
- 電話
- 茶店
- ミュージアムショップ
- おもな石造物
- 駐車場

**入園料 700円をお支払い
 いただき、入園してくだ
 さい。**

三溪園へのアクセス



開園時間 9:00~17:00(入場は16:30まで)

入園料 大人(高校生以上) **700円** 子ども(小学生・中学生) **200円**
 団体料金(10名以上) 大人 600円/子ども 100円/学生(高校生以上) 300円
※教職員が引率の場合

- 65歳以上の市内在住者 200円
※横浜市発行の濱ともカードをご提示ください。
- 障がい者(市内市外とも) 本人および介護者1名まで無料
※障害者手帳をご提示ください。
- 回数券5枚綴り 大人 3,000円/子ども 500円
- 年間パスポート 大人 2,500円/子ども 700円/
 65歳以上の市内在住者 700円
※横浜市発行の濱ともカードをご提示ください。

駐車料 乗用車=2時間まで 500円 以降 30分ごとに 100円、当日の上限 1,000円
 バス=1,000円

休園日 12月29・30・31日

お願い

- ペットを連れて園内に入場することはできません。
- 指定場所以外での喫煙はできません。
- 園内の動植物の採集・持ち出しはできません。
- 内苑での飲食はできません。
- 建物・庭園の使用、営利目的等の撮影は事前許可が必要です。事務所までご連絡ください。

公益財団法人 三溪園保勝会

〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷 58番1号

TEL 045-621-0634・5 FAX 045-621-6343

<http://www.sankeien.or.jp>

※お問い合わせの際は、番号をお間違えないようご注意ください。